

＜第2号議案＞

平成19年度事業計画及び支出予算について (案)

1 全団体事業

(1) システム開発費(電子申請・届出システム開発)

電子申請・届出システムの操作研修のほか、利用促進を図るための普及広報や機能改善等を実施する。

ア 主な作業内容

作業項目	作業内容
プロジェクト管理	プロジェクト全体の取りまとめ及び管理作業
研修	様式作成研修の実施
住民告知支援	電子申請・届出システムの普及を図るため、模擬申請システムの作成、パンフレット等広報資料の作成など
機能改善等	電子申請・届出システムに係る各種機能改善など

(2) システム運営費(電子申請・届出システム機器賃借等)

電子申請・届出システムの運営に必要な機器の賃借及びシステムメンテナンス、障害対応等システムの維持管理に要する費用を支出する。

ア 主な内容

項目	主な内容
電子申請・届出システム機器賃借	各種サーバ、ネットワーク機器、端末機器及びソフトウェアに係る賃借料及び保守費用
簡易申請用追加機器賃借	簡易申請用サーバ及びソフトウェアに係る賃借料及び保守費用
システム維持管理業務	稼働データ(ログ等)収集・分析・内容確認、システムメンテナンス、障害対応、各種運営支援
バックアップ媒体等消耗品購入・廃棄費用	データバックアップ用媒体(LTO、DAT 等)の購入・廃棄費用
サーバ証明書取得費	サーバ証明書(インターネット側)の取得費用
LGWAN-ASP 接続料金	ASP 接続監視料、ASP 運営管理料、LGWAN 利用料等、LGWAN-ASP としてのあいち電子自治体推進協議会が LGWAN 接続にあたって、LGWAN 運営主体に支払う費用等

(3) データセンター運営費

電子申請・届出システム及び協議会 WEB システムの 24 時間 365 日運用を行うため、サーバや

ネットワーク機器の監視やヘルプデスク受付などを行うとともに、LGWAN接続のために必要な機器の運用を行う。

また、セキュリティ対策としてパケット監査やウィルスチェックを行うほか、セキュリティ診断を実施する。

ア 運用・監視の内容

項目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム:専用エリア 56 m ² (1区画)、専用エリア 28 m ² (1区画)、免震台付ラック、機器電源 ワーキングルーム:専用エリア 54 m ² 、付帯設備、付帯サービス
システム運用・監視	電子申請・届出システム、協議会 WEB システムの運用・監視 ・24 時間 365 日システム機器監視 ・稼動監視、性能監視、オペレーション、障害対応、媒体保管等 ・報告業務 1 回/月 ・ヘルプデスク受付 8:00～20:00(2名)
ネットワーク接続	上流インターネット接続回線:20Mbps(上下対称、バースト対応) 県 NOC～データセンター間接続回線:LGWAN 接続(高速イーサネット専用線 10Mbps×2回線)
セキュリティ運用	パケット監査:パケット通信内容の保管 セキュリティ診断:システム脆弱性の評価・分析
LGWAN運用	LGWAN 接続機器運用 ・LGWAN 暗号化ルータ運用、LGWAN-ASP 接続装置運用

(4) 総合行政ネットワーク保守運営

愛知県高度情報通信ネットワークの行政ルータ設定情報の管理業務及び障害発生時のネットワーク切り分け業務や緊急対応を有するセキュリティ対策支援業務等を実施する。

作業項目	作業内容
行政ルータ設定情報管理	<ul style="list-style-type: none"> 行政ルータ設定情報の管理 行政ルータ設定情報のハードウェア保守業者への引き渡し
セキュリティ緊急対策支援	<ul style="list-style-type: none"> 行政ルータにセキュリティ上の甚大な脆弱性が判明した場合の対処実施 予防保守方法の検討支援
外部ネットワーク切り分け支援	<ul style="list-style-type: none"> ハードウェア保守業者による障害切り分け以後の LGWAN、行政ネットワーク、市町村 LAN のネットワーク切り分け 行政ネットワークに異常が認められた場合の復旧支援

(5) セキュリティ監査費

電子自治体システムの共同利用に伴う参加団体のセキュリティレベルの向上を図るため、各団体

における情報セキュリティ監査(外部監査)を共同で実施する。

〔主な監査内容〕

各団体における情報セキュリティポリシー遵守状況の確認、ポリシー有効性の検証、Web サーバやLGWAN 接続部分のセキュリティ脆弱性についての検証・評価など

(6) 調査・研修費

ア 調査費

- ・他府県の先進自治体等への派遣調査
- ・電子自治体構築に係る各種説明会等への参加

イ 研修費

- ・実務担当者研修会、講演会等の開催

(7) 事務費

区分	内容
総務費	総会、幹事会の開催、事務局運営補助要員賃金、通信費、消耗品費等
電子申請・届出システム	・市町村、団体等連絡旅費 ・会議、操作研修会用資料等 ・郵送、振り込み手数料 ・契約収入印紙 その他
データセンター運営	
共同セキュリティ監査	
マルチペイメントネットワーク	
インターネット環境利用	
計	

2 特定団体事業

(1) 施設予約事業

ア システム開発費(共同利用型施設予約システム開発)

17年度の詳細設計、プログラム開発、結合テストを踏まえ、三次稼働（文化施設）に向けての詳細設計、プログラム開発、運用テストを行う。

①主な内容

作業項目	作業内容
プロジェクト管理	プロジェクト全体管理、問題点・課題管理、進捗・品質管理、運用保守設計、定例会対応、各種会議調整、他業者との調整、議事録作成など
詳細設計	詳細設計書作成
開発作業	プログラム設計、プログラミング作業、単体テスト、結合テスト
システムテスト	機能テスト、性能テスト、信頼性テスト、運用性テスト
運用テスト支援、実証実験立ち会い、本番立ち会い(二次分)	
運用テスト支援本番立ち会い(三次)	
パッケージセットアップ	マスタ確認作業

イ システム運営費(機器リース等)

共同利用型施設予約システムの24時間365日運用を行うため、ハードウェア賃借、ソフトウェア保守費、システムの運用監視、ヘルプデスク、研修に要する経費。

①主な内容

項 目	主 な 内 容
ハードウェア賃借	ハードウェアの賃借料
ソフトウェアライセンス	稼働分(利用者側 40 ライセンス、職員側 150 ライセンス)
SSL-VPNライセンス	追加 250 ライセンス
サーバ証明書	5 台(1 年間)
ハードウェア保守費	24時間365日対応
ソフトウェア保守費	e-Pares の保守(標準部分、カスタマイズ部分)
ヘルプデスク等の運用支援	ヘルプデスク費用(9:00～17:00 年末年始を除く365日対応)
研修	200人(講師2名体制5日)

ウ データセンター運営費

共同利用型施設予約システムの24時間365日運用を行うため、データセンタにおけるサーバ、ネットワーク機器の監視ために必要な機器運用、支援及びセキュリティ対策としてのセキュリティ診断実施

に要する経費。

① 運用内容

項目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム:専用エリア、免震台付ラック、機器電源、付帯設備
システム運用・監視	・24時間365日システム機器監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、障害対応、媒体保管等 ・報告業務 1回/月
ネットワーク接続	上流インターネット接続回線
セキュリティ運用	パケット監査:パケット通信内容の保管 セキュリティ診断:システム脆弱性の評価・分析

エ 事務費

- ・通信運搬費通信費
- ・会議資料等消耗品 等

(2) 電子調達(CALS/EC)事業

ア あいち電子調達共同システム (CALS/EC) 事業概要等

(ア) 概要

本システムは、国土交通省が使用する「電子入札コアシステム」を基本として開発したシステムであり、入札参加資格登録から、発注見通しの公表、指名通知、入札・開札、結果の公表までの一連の電子調達プロセスを、インターネットなどの情報通信技術を利用して行うことを可能としている。

平成17年度に行った基本設計、詳細設計、システム開発を踏まえ、平成18年度にシステムテスト、実証実験、研修を実施し、9月19日(火)にポータルサイトを開設、10月16日(月)からシステムを全面稼動した。

平成19年度はJ V対応機能の追加、機能改善等を実施し、平成20年度のP P I の共同運用化のための検討を実施する。

また、平成19年度から平成20年度にかけ、全入札案件実施のためのサーバ増設及びシステムダウン対策のためのネットワークの多重化について検討を行うことを予定している。

(イ) システム構成

- 入札参加資格申請システム (共同事業)
- 電子入札システム (共同事業)
- 入札情報サービスシステム (PPI) (県単独事業)

イ システム開発費

あいち電子調達共同システム(CALS/EC)の機能改善、機能追加等を実施する。

①主な内容

項 目	主な内容
電子入札サブシステム改良	電子入札サブシステムに係る機能改善、機能追加
入札参加申請サブシステム改良	入札参加申請サブシステムに係る機能改善・追加 名古屋港管理組合のシステム参加に伴う改修
入札情報サービスサブシステム(PPI)改良	入札情報サービスサブシステムに係る機能改善、機能追加

ウ システム運営費

(ア) システム運営費(システム開発者経費)

あいち電子調達共同システムの24時間365日運用を行うため、システム開発者によるシステムメンテナンス及び障害対応等システムの維持管理、ヘルプデスク、研修に要する経費。

①主な内容

項 目	主な内容
機器保守	システム開発者による機器保守費用
システム開発者運用監視	システム開発者によるシステム運用監視、障害対応費用 ・稼働データ(ログ等収集)、セキュリティ対策、障害対応、各種システム運用支援等
ヘルプデスク	発注者、受注者用ヘルプ費用 ・平日(月～金)AM9:00～PM5:00 フリーダイヤル及びE-mailによる電子調達システムに関する発注者、受注者からの各種問い合わせ
導入教育(発注者研修)	発注者に対する操作研修等費用 ・PCを利用した操作研修
導入教育(受注者研修)	受注者に対する操作研修等費用 ・プロジェクターを利用した集合研修

(イ) システム運営費(機器賃貸借経費)

あいち電子調達共同システムの運用のための機器賃貸に要する経費。

① 運用内容

項 目	主な内容
機器賃借	各種サーバ、ネットワーク機器、端末機及びソフトウェアに係る賃借料

(ウ) システム運営費(その他運営経費)

あいち電子調達共同システムの稼働に付随する、電子入札コアシステム保守料、LGWAN-ASP への接続料、バックアップ媒体、消耗品、システム利用啓発等の費用に要する経費。

① 運用内容

項 目	主な内容
コアシステム保守料(JACIC)	電子入札コアシステム年間保守量
LASDEC 関連費用	LGWAN-ASP 接続に関する費用 ・IP アドレス発行料、運営管理費、LGWAN 利用料
システム利用啓発関連	受注者への利用啓発経費
その他運営経費	システム稼働に係るバックアップ媒体等の消耗品類、媒体処理代、予備費等

エ データセンター経費

あいち電子調達共同システムの24時間365日運用を行うため、あいち自治体データセンターにおけるサーバ、ネットワーク機器、LGWAN-ASP 接続機器等の機器賃借、その機器保守、監視等システム運用支援。また、セキュリティ対策のためのセキュリティ診断実施に要する経費。

① 運用内容

項 目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム:拡張エリア、免震台付ラック(5 本)、機器電源、付帯設備、キーボックス
システム運用・監視	・24時間365日システム機器(サーバ、ネットワーク機器等)監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、第一次障害対応、媒体保管等 ・報告業務 1回/月
ネットワーク、LGWAN 接続	上流インターネット接続回線、LGWAN 専用回線

セキュリティ運用	セキュリティ診断:システム脆弱性の評価・分析
LGWAN-ASP 運用サービス	LGWAN 接続機器運用 ・LGWAN 暗号化ルータ運用 ・LGWAN-ASP 接続設備運用

オ 事務費

- ・通信費
- ・消耗品費 等
- ・名古屋港管理組合の入札参加資格申請サブシステムへの参加に伴う差額徴収

(3) 電子調達(物品等)事業

ア あいち電子調達共同システム(物品等)事業概要等

(ア) 概要

入札参加資格登録から、発注者見通しの公表、指名通知、入札・開札、結果の公表までの一連の調達プロセスを、インターネットなどの情報通信技術を利用して行うことを可能とする。

平成18年度に行った基本設計及び詳細設計を踏まえ、平成19年度上半期にシステム製造を行う。製造完了後にシステムのテスト・実証実験を行い、平成20年1月に入札参加資格申請システムの運用を開始する。その後、電子入札システム及び入札情報サービスのテスト・実証実験を行い、平成20年度8月に電子入札システム及び入札情報サービスの運用開始を目指す。

(イ) システム構成

- 入札参加資格申請システム(共同事業)
- 電子入札システム(共同事業)
- 入札情報サービスシステム(共同事業)

イ システム開発費(あいち電子調達共同システム(物品等)開発)

平成18年度の基本設計及び詳細設計に引き続く、システム製造、テスト・実証実験及び各システムのマニュアル作成に要する経費。

①主な内容

項 目	主な内容
入札参加資格申請システム構築	入札参加資格申請システムの構築
入札参加資格申請システムマニュアル作成	入札参加資格申請システムのマニュアル作成
電子入札システム構築	電子入札システムの構築(企画提案含む)
電子入札システムマニュアル作成	電子入札システムのマニュアルの作成

入札情報サービスシステム構築	入札情報サービスシステムの構築
入札情報サービスシステムマニュアル作成	入札情報サービスシステムのマニュアル作成
事務支援ツール構築	データ連携のための事務支援ツールの構築
事務支援ツールマニュアル作成	事務支援ツールのマニュアル作成
システム機器導入環境構築	システム機器セットアップ、稼働テスト
システム機器搬入・現場調整	システム機器搬入

ウ システム運営費

(ア) システム開発者運用保守

あいち電子調達共同システム(物品等)の24時間365日運用を行うための、システム開発者によるシステムメンテナンス、障害対応、ヘルプデスク及び研修に要する経費。

① 主な内容

項 目	主な内容
導入研修(発注者側研修)	発注者に対する操作研修等(操作研修)
導入研修(受注者側研修)	受注者に対する操作研修等(概要研修及び操作研修)
ヘルプデスク(発注者／受注者対応)	ヘルプデスク費用
機器保守・システム保守経費	システム開発者による機器・システム保守
システム維持経費(開発者運用監視サービス)	システム開発者によるシステム運用監視、障害対応

(イ) その他運営経費

あいち電子調達共同システム(物品等)の開発及び運用に付随する、電子入札コアシステム年間保守料、LASDEC 経費及びサーバ証明書、バックアップ媒体等消耗品等に要する経費。

① 運用内容

項 目	主な内容
コアシステム年間保守料	電子入札コアシステム年間保守料
LASDEC 経費、サーバ証明書	LGWAN－ASP 接続料金 ・IP アドレス発行料、ASP 運営管理料、LGWAN 利用料等 サーバ証明書(インターネット側)
その他運営経費	バックアップ媒体等消耗品、記憶媒体処理費、その他経費

エ データセンター運営費

あいち電子調達共同システム(物品等)の24時間365日運用を行うための、あいち自治体データセ

ンターにおけるサーバ、ネットワーク機器等の監視及びLGWAN－ASP接続のために必要な機器運用、支援及びセキュリティ運用に要する経費。

①運用内容

項 目	主な内容
センター設備賃借	ハウジングルーム：専用エリア、免震台付ラック、機器電源、付帯設備、キーボックス
システム運用・監視	24時間365日システム機器（サーバ、ネットワーク機器等）監視 ・稼働監視、性能監視、オペレーション、第一次障害対応、媒体保管等
ネットワーク接続	上流インターネット接続回線、LGWAN 専用回線
セキュリティ運用	パケット監査
LGWAN-ASP 運用サービス	LGWAN 接続機器運用 ・LGWAN-ASP 装置運用 ・LGWAN 暗号化ルータ運用

オ 事務費

- ・通信費
- ・消耗品費 等

(4) インターネット環境整備事業

①主な内容

あいち自治体データセンターの共通基盤を利用し、参加団体の希望するWebサーバ及びメールサーバのホスティング（レンタルサーバ）もしくはハウジングを実施する。

なお、団体によって移行する時期が異なるため、個別対応にて作業を進める。

利用サービス	内容
a ハウジング	<ul style="list-style-type: none"> ・1／4ラック ・1／2ラック ・フルラック
b ホスティング	<ul style="list-style-type: none"> ・レンタルWeb ・レンタルメール
c 自治体とあいち自治体データセンター間の専用回線	<ul style="list-style-type: none"> ・最大10Mbps／保証1Mbps ・最大100Mbps／保証10Mbps ・最大100Mbps／保証20Mbps
d 運用監視（ハウジング）	<ul style="list-style-type: none"> ・PING監視 ・URLレスポンス監視
e 移行費用等のオプションサービス【市町村個別契約】	<ul style="list-style-type: none"> ・ディスク容量拡張、アクセスログ取得、バックアップ取得、コンテンツ更新代行、移行コンサルティング（技術支援）等各団体の要望により変動するもの

② 参加希望団体（平成19年3月15日現在）

参加希望年度 サービス内容	平成18年度	平成19年度
ハウジング	愛知県、東郷町	愛知県、東郷町
ホスティング	犬山市、日進市、岩倉市、豊山町、 甚目寺町、豊根村	犬山市、日進市、岩倉市、豊山町、 甚目寺町、豊根村 七宝町（12月予定）

3 あいちLGWANアクセス運営費

(1) 構築費

ア 通信費用

回線 県NOCから各市町村サービス提供設備まで接続するための費用

設備 各市町村新設ルータ2台の購入費。1台は予備機。

イ ルータ設定調整費用

LASDEC管理ルータ設定調整費用

（県NOC及び市町村サービス提供設備の設定変更費用）

防災局管理ルータの設定調整費用

（県NOCに接続しているルータ2台、市町村に設置してあるルータの設定変更費用）

ウ 運用管理費用

障害を検知するための装置、設定費用

(2) 運用保守費

ア 通信費用

回線 県NOCから各市町村サービス提供設備までの回線を使用するための費用

（県NOCから広域網(100M)、広域網から各市町村）

設備 各市町村新設ルータ2台の保守費。

イ 運用管理費用

障害を検知するための装置等保守費用